

# あてつまんさく

## 新見の農業情報

普及だより 2019年



備中県民局 農林水産事業部

新見農業普及指導センター



# 目 次

## 1 担い手の確保と育成

- (1) ホームページを活用した情報発信～就農希望者の確保と新規就農者情報～ . . . 1

## 2 栽培技術の紹介

- (1) ドローンによる水稲防除効果の確認 . . . . . 1  
(2) シャインマスカットの高糖度果実生産に向けて . . . . . 2  
(3) 遊休農地の有効活用！～業務用キャベツの取組～ . . . . . 2

## 3 新品種導入による産地活性化

- (1) 岡山オリジナル新品種「白皇®」の導入が進んでいます！！ . . . . . 3  
(2) 夏秋トマトの収量アップに向けて新品種を試験！ . . . . . 4

## 4 普及活動の情報

- (1) 新見産りんどうの新たな販売戦略を見据えたPR活動 . . . . . 4  
(2) 鳥獣被害の軽減に向けて . . . . . 5  
(3) 令和4年の鹿児島全共に向けて準備が始まりました . . . . . 6  
(4) 夢の実現に向けて～6次産業化研修会開催～ . . . . . 6  
(5) ステップアップ研修会を開催しました！ . . . . . 7

## 5 気象・病害虫

- (1) 猛威を振るう異常気象に備えよう！！ . . . . . 7  
(2) 令和元年、気になった水稲の病害虫 . . . . . 8

## 6 今年輝いた人

- (1) 第52回 岡山県農林漁業功労者表彰 . . . . . 9  
(2) 第59回 岡山県農林漁業近代化表彰 . . . . . 9  
(3) 令和元年度 岡山県ピオーネ・オーロラブラック共進会 . . . . . 9  
(4) 令和元年度 岡山県花き共進会 . . . . . 9  
(5) 第74回 岡山県畜産共進会 . . . . . 10  
(6) 第58回 岡山県枝肉共進会 . . . . . 10  
(7) 令和元年度 新見市ピオーネ共励会 . . . . . 10  
(8) 令和元年度 新見市桃共励会 . . . . . 11  
(9) 令和元年度 新見市花卉共進会 . . . . . 11

### 表 紙 写 真

左 上：ドローンによる農薬散布      右 上：トマト新品種（麗月）の調査

中 央：チーム新見ピオーネ研究会

左 下：就農相談会

右 下：収穫間近の桃

## ■ 1 担い手の確保と育成

### (1) ホームページを活用した情報発信～就農希望者の確保と新規就農者情報～

新見地域では、年間平均6回の就農相談会（岡山市、東京、大阪）に出向き、就農希望者の確保に向けて活動しています。

各種相談会で聞き取りしたところ、相談会に訪れた方の9割はホームページで相談会の情報を収集していて、特に、岡山県担い手育成総合支援協議会が運営しているホームページ「晴れの国おかやまで農業をやってみませんか？」を検索していることがわかりました。

そこで、このホームページを活用し、新見市で実施している短期農業体験の様子や新規参加者の先輩、生産組織のリーダーが相談会に参加される情報などを掲載してPRを強化しています。

また、普及指導センターでは、フェイスブックへも新規就農者や研修生の研修状況などを掲載して情報発信していますので皆さんご覧ください。

\*「晴れの国おかやまで農業をやってみませんか？」<https://www.okayama-ninaite.com/>



### HPの情報

## ■ 2 栽培技術の紹介

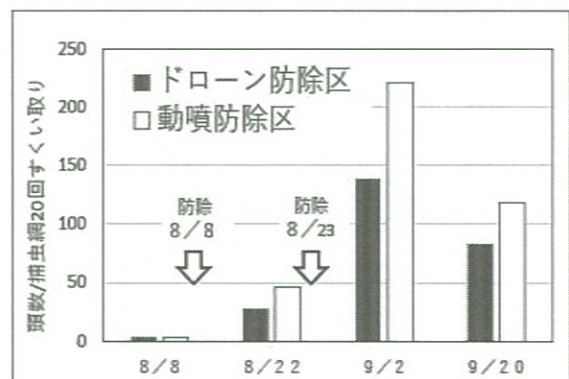
### (1) ドローンによる水稲防除効果の確認

近年、水稲の病虫害防除等で農業用ドローンの導入が拡大しています。ドローンはラジコンヘリコプターより安価で重量も軽いため扱いやすく、また、従来の動噴等の防除方法と比較して労力の大幅な軽減を図ることが期待されます。しかし、散布薬量が少なく、また、散布精度の面から防除効果がやや不安だという声があることから、今回、ドローンと動噴の作業時間と防除効果を確認しました。

今回の試験では、作業時間は10a当たりドローンは1.8分、動噴は8.2分となり、ドローンは動噴の約2割程度の時間で収まることが確認できました。また、防除効果については、ウンカ類について調査した結果、ドローンが動噴よりも高い防除効果があることが確認できました。



ドローンによる防除の様子



ウンカ類の防除効果

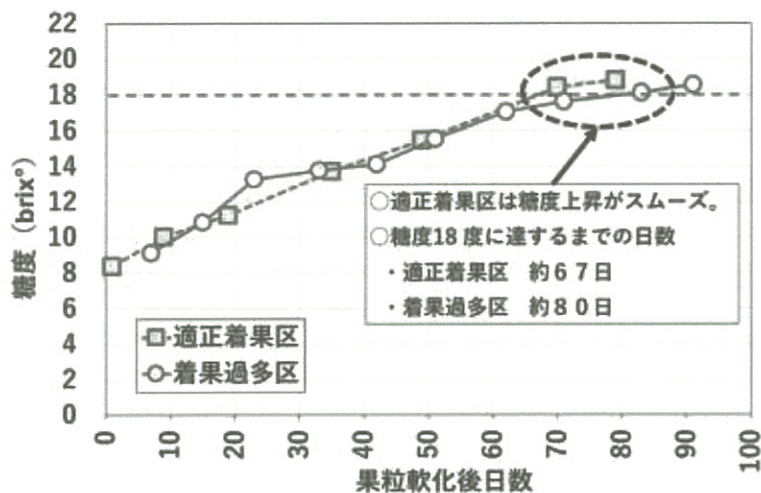


## (2) シャインマスカットの高精度果実生産に向けて

シャインマスカットは、新見地域の主力品種「ピオーネ」に続く品種として、栽培面積12.0ha(H31.4現在)、令和元年の出荷量約71t(前年比126%)と生産を伸ばしています。生産目標は果粒重15g以上、糖度18度以上です。緑色のブドウなので出荷に着色の影響がないことから着果過多になりやすく、糖度低下や樹勢低下が懸念されます。

高糖度の果実生産のためには、適正な着果量とすることが大切です。着果過多になると目標とする糖度18度に達するまでの期間が長くなり、果皮色の黄化やカスリ症の発生などが心配されます。日照不足の時にも糖度上昇が緩慢となりますが、特に着果過多の場合は影響が大きいと考えられます。

新見地域で糖度18度以上のシャインマスカットを生産するためには、必要な葉面積を確保した上で、栽培基準に沿った房の大きさ(700~800g)、着果量(18房/主枝3m)を厳守し、早取りに注意し適期収穫することが大切です。



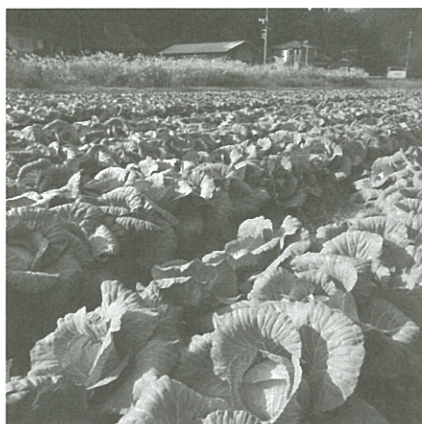
シャインマスカットの糖度推移

## (3) 遊休農地の有効活用！～業務用キャベツの取組～

新見市大佐において、遊休農地を有効に活用し、かつ農家の所得向上を図ることを目的に業務用キャベツの栽培が広がっています。

当地域では、平成29年から栽培が始まり、現在、10戸が140aで春まきと夏まきの2作型で栽培に取り組んでいます。

栽培者は集落営農組織のほか、兼業農家も含まれており、収穫・出荷など人手が必要な場合は共同で作業に当たっています。収穫したキャベツは、倉敷市内の企業へ出荷し、カット野菜として利用されます。普及指導センターでは、病虫害対策や土づくりなど安定生産に向けた取組を支援しています。



収穫間近のほ場



出荷には鉄コンを活用



### ■ 3 新品種導入による産地活性化

#### (1) 岡山オリジナル新品種「白皇<sup>®</sup>」の導入が進んでいます!!

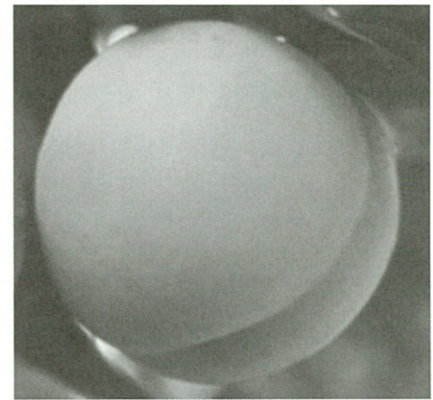
「白皇」は「おかやま夢白桃」に「白麗」を交配して育成されたももで、平成29年に商標登録されました。成熟期は新見地域では8月下旬～9月上旬とももの中では遅く「川中島白桃」の後になります。果実は大きくて肉質は緻密、そして高糖度。また、果実を切った時切り口が茶色く変色しにくい特徴があります。

現在、もものシーズンは7月中旬から始まり「白鳳」や「清水白桃」「おかやま夢白桃」など、品種が切り替わりながら9月下旬まで続きますが、8月下旬～9月上旬は端境期で出荷が一時途切れてしまうため、市場や消費者からのニーズに応えられていませんでした。そこで、長期間安定して消費者へ届けるために県のオリジナル品種である「白皇」に着目しました。

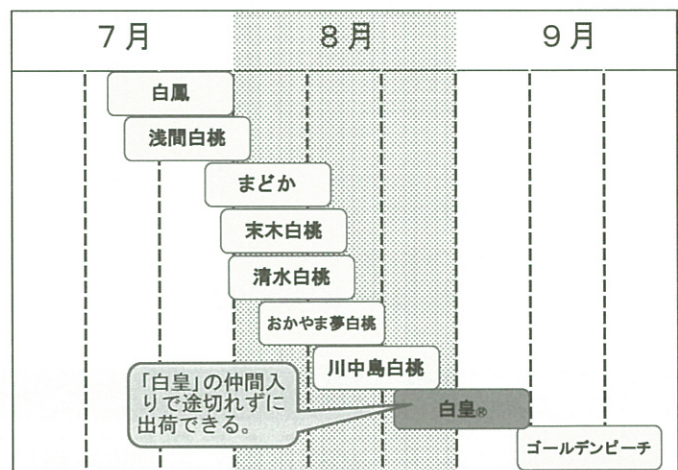
平成27年から試験栽培を開始し、生育状況や果実品質など品種特性について調査した結果、大玉で高糖度な果実を端境期の頃に収穫できることがわかったため、まず2haを目標に推進することになりました。2年目の今年は1.5haまで植栽が進んでおり、2年後には本格的な出荷が見込まれています。

一方で、同時に慣行の栽培方法では裂皮が発生しやすいこともわかりました。そのため、昨年からは掛け袋の種類や袋掛け時期を変えて果実の品質を調査したところ、裂皮を軽減させるためには、慣行の袋より雨水を通しにくい二重袋を6月中旬までに掛けることが有効であるとわかりました。

普及指導センターでは、引き続き、より大玉で高糖度な果実を安定的に栽培できるよう果実品質を調査するとともに、高品質生産技術の確立に向けて検討していきます。



白皇<sup>®</sup> (はくおう)



新見地域のももの成熟時期



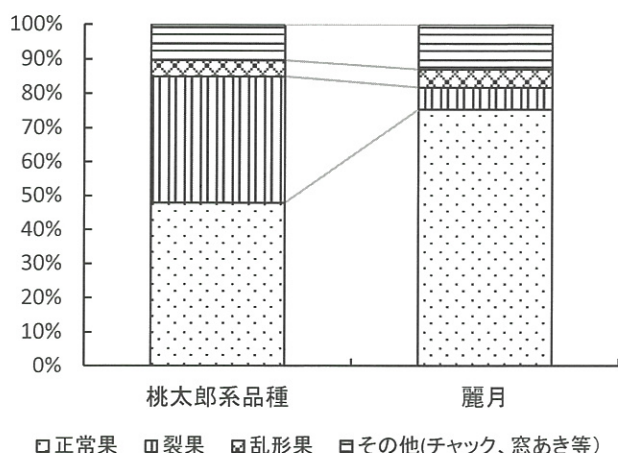
試食評価会



## (2) 夏秋トマトの収量アップに向けて新品種を試験！

新見地域の夏秋トマトでは、桃太郎系品種を出荷していますが、裂果や夏場の着果不良が問題となっています。そこで、今年度は裂果に強く高温期の着果性に優れた新品種「麗月」の実証・調査を行いました。

今年度の調査により、「麗月」は、裂果の割合が少なく、秀品率が高いことがわかりました。また、着果も安定しており、収量増加が期待できる品種であることも確認できました。一方、桃太郎系品種よりも着色が進んでから収穫する必要があり、低温期では着色が進まないという課題が出てきました。引き続き、「麗月」の品種特性について調査し、現地での導入を検討していきます。



果実品質の比較



出荷される麗月

## ■ 4 普及活動の情報

### (1) 新見産りんどうの新たな販売戦略を見据えたPR活動

阿新農協花卉部会は、県下随一のりんどう産地となっています（30戸、4ha）。平成29年から県南のスーパーでフェアを開催するなど、新見産りんどうの知名度を上げ、消費拡大に取り組んでいます。

今年も7月27日と9月7日の2回フェアを行い、部会員が多数参加し、消費者とふれあいながらりんどうの販売促進活動を行いました。加えて10月5～7日に岡山一番街で生花および、加工品（りんどう染め、ドライフラワー）の展示を行いました。人通りの多い地下街の広場ということもあり、多くの人に見てもらうことができました。特にりんどう染めは、



岡山一番街での展示

「いい色に染まっていますね」、「どこで買えますか」など好評で、部会としても今後販売に向けた取組をすることになっています。



## (2) 鳥獣被害の軽減に向けて

新見地域で取り組まれている、鳥獣被害の軽減に向けた活動について紹介します。

### ①中・小型獣類への対策

にいみ農業後継者クラブ（代表者：小林由明氏、クラブ員10名）では、今年度「ぶどう園地における中・小型獣類による食害の効果的な対策の検討」をテーマに課題解決活動を行いました。

近年、中・小型獣類による食害がみられているほ場に暗視カメラと、防獣ネットと電気柵を組み合わせた複合柵を設置し、獣種の特定と侵入の防止を試みました。暗視カメラには「テン」の姿が確認され、夜間や早朝の人がいない時間に、複合柵を設置していないエリアの防風ネットの隙間から侵入し、ぶどうを食害しているようでした。複合柵を「テン」の侵入口と思われるエリア中心に設置したことで、このエリアからの侵入はなくなり、被害の軽減に繋がりました。今後は、複合柵をエリア全体に設置できるよう、安価な資材の導入を検討していきます。

にいみ農業後継者クラブでは、その他にも、各農家で取り組んでいる鳥獣害対策についての意見交換、県外への視察研修などを通じて、鳥獣害に関する情報収集を広く行いました。ぶどうの安定生産・産地全体の発展に向けて、今後も獣害の軽減に努めていきます。



暗視カメラと複合柵の設置



撮影された動画を確認

### ②ニホンザル被害への対策

ニホンザルは、不定期に30～100頭規模の群で出没し、行動範囲が広いため甚大な農作物被害をもたらします。雑食性で、植物を中心に、人が栽培する農作物はほとんど食べます。また、日の出から日没までの明るい時間だけ行動し、夜間は活動せずに木の上で眠る、という特徴があります。

普及指導センターでは、GPS発信機を神郷地区のニホンザルに取り付け、行動域を把握する取組を行っています。これまでの調査で、行動域が時期によって異なることや、集落に依存する傾向にあることがわかってきています。今後は収集したデータをさらに分析し、追い払い等の被害対策へ活用できるように努めていきます。



GPS調査中



### (3) 令和4年の鹿児島全共に向けて準備が始まりました

4年に1度開催される和牛のお祭り、第12回全国和牛能力共進会が「和牛新時代 地域かがやく和牛力」を開催テーマに掲げ、令和4年に鹿児島県で開催されます。鹿児島全共ではおいしさに関係する「脂肪の質」に着目し、地域の特色がある繁殖能力の高い牛を活用し、繁殖・肥育両面から生産効率を向上させ更なる和牛の魅力の向上と発展を目指しています。これを受け、岡山県では「つなげ伝統 きざめ歴史 我が県の誇り 岡山和牛～人のつながり 地域のつながり 牛・技術・思いを次世代へ～」をスローガンに掲げ、新見市管内でも今年度から準備が始まっています。5月からは候補牛選定のため、岡山県出品対策協議会による農家巡回が行われています。12月末からは候補牛作出のための種付けが早くも始まり、令和2年から令和3年にかけてそれぞれの区の出品牛造成に向けて本格的に取組が始まります。また鹿児島全共では、和牛を飼養する高校・農業大学校からの出品を対象とした特別区「高校及び農業大学校」が新たに設定されており、管内では県立新見高等学校が出品候補となっています。新見高校は4月から種付けを始めており、令和2年度の代表になるために力を尽くしています。新見市の歴史や伝統、技術を受け継いだ若い世代の活躍が今後も期待されます。



農家巡回

### (4) 夢の実現に向けて～6次産業化研修会開催～

普及指導センターでは今年度、農業生産から加工販売まで取り組む「6次産業化」に関心ある農家の方々を対象に、6次産業化に関する知識習得のための研修会を開催しました。主な内容は、①商品開発のポイント、②食品表示と衛生管理、③HACCPの考え方を取り入れた衛生管理計画、の計3回です。

参加者は、製造者としてのこだわりを商品に反映させるために自分なりにひと工夫が必要なこと、個々の商品にあわせた適正な食品表示や栄養成分表示を行うこと、加工施設や加工作業は衛生に配慮すること、などの講義を受けました。このうち食品表示については、令和2年4月から食品表示法が完全に施行されるに伴い、添加物の区分やアレルゲン表示、栄養成分表示などに注意するよう説明がありました。また、衛生管理については、講義のほか10月28日に講師と共に参加者の加工場を点検し、害虫侵入防止など具体的な指導を受けました。普及指導センターでは、今後も関係機関と連携しながら地域の6次産業化を推進していきます。



商品には適正な食品表示が必要です



## (5) ステップアップ研修会を開催しました！

普及指導センターでは、認定農業者や集落営農組織、新規就農者等を対象に、経営の改善・発展に向けた各種研修会を開催しました。

税務研修会では、税理士と普及指導員が講師を務め、青色申告制度、所得税・住民税・国民健康保険税の仕組み、消費税の仕組みと軽減税率制度の内容などを説明しました。雇用管理研修会では、専門家を講師に招き、従業員・パート等の労働力をいかに獲得し、やる気をもって働いてもらうか、その押さえどころについて学びました。

研修後のアンケート結果では、「軽減税率導入後の仕訳例を理解できた」「レジメ等見やすく、わかりやすかった」などの意見があり好評でした。他にも複式簿記記帳の研修会を開催し、複式簿記の基礎からパソコンでの記帳方法を説明し、農業者自らが記帳できるよう支援しています。

また、研修会以外にも、経営計画の作成や家族経営協定の締結など地域農業の担い手を支援しています。関心のある方は、普及指導センターまで御連絡ください！



税務研修会

## ■ 5 気象・病害虫

### (1) 猛威を振るう異常気象に備えよう！！

近年、国内では、地球温暖化に起因すると思われる異常気象が常態化する傾向にあります。昨年7月の西日本豪雨、また本年は非常に強い勢力のまま9月と10月に台風15号、19号が関東地方を中心に襲来し、大きな災害（農業含む）に見舞われました。今年新見地域でも5月8日に市南東部を中心に凍霜害〔最低気温：新見0.4℃（平年値8.6℃）〕によるぶどうを中心とした枝枯れ、また9月3日には市街地を中心とした局所豪雨〔新見市高尾103mm/hr〕により、ほ場への土砂流入、農業施設内の冠水・土砂流入による関連機器の損壊などが発生しました。

対応は命を守る行動が第一優先となりますが、今後、農業生産に対する気象災害防止に向け、気象情報の早期入手により、大雨に対するほ場の排水対策、晩霜対策・防風対策、施設の補強、高温少雨に対する水源の確保等、日頃からのあらゆる面で営農に対する備え「防災」に心がけることができます。ますます重要となってきています。



ぶどうの凍霜害による枝枯れ



農協乾燥調製施設への土砂流入



## (2) 令和元年、気になった水稻の病害虫

令和元年は、新見地域の主要な病害虫であるいもち病、カメムシ以外に、馬鹿苗病、紋枯病、ごま葉枯病、秋ウンカなどが発生しました。また、今年の発生が来年の発生源となる病害虫もあるので注意が必要です。

### 1 馬鹿苗病：菌が育苗資材に残ります

近年になく、馬鹿苗病が多発しました。馬鹿苗病は、無病種子、比重選、種子消毒により防除ができます。今年発生した農家では、育苗資材等の消毒が必要です。



### 2 紋枯病：菌がほ場に残ります

紋枯病は、被害わらに病原菌が付着し、ほ場に残る病気です。今年、発生したほ場は、来年も発生するので、苗箱処理剤や本田での防除対策が必要です。



### 3 ごま葉枯病：土づくり肥料が効果的です

新見市南部の河川沿いに激発ほ場が散見されました。これらのほ場は、ケイ酸や鉄などが作土の下に溶け出ています。土づくり肥料を施すことで発生を大幅に軽減することができます。



### 4 秋ウンカ：次年度には影響しません

新見市南部のほ場で、秋ウンカの繁殖による「坪枯れ」が見られました。発生の確認と適期防除が大切です。しかし、秋ウンカは越冬しないので、来年の発生源にはなりません。





## ■ 6 今年輝いた人

※敬称は省略させていただいております。

### (1) 第52回 岡山県農林漁業功労者表彰

- |                    |           |
|--------------------|-----------|
| ◎岡山県知事表彰（農産部門）     | 藤野 幸一（草間） |
| 〃（畜産部門）            | 峠田 一也（千屋） |
| ◎岡山県農林水産部長表彰（農産部門） | 井藤 孝久（哲多） |

### (2) 第59回 岡山県農林漁業近代化表彰

- |       |               |
|-------|---------------|
| ◎畜産部門 | （有）哲多和牛牧場（哲多） |
|-------|---------------|

### (3) 令和元年度 岡山県ピオーネ・オーロラブラック共進会

#### 【ピオーネの部】

- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| ◎岡山県知事賞           | 中川 浩志（豊永） |
| ◎岡山県農業協同組合中央会会長賞  | 清原 保（豊永）  |
| ◎うまいくだものづくり推進本部長賞 |           |
| 優秀賞               | 岡本 健吾（草間） |
| 奨励賞               | 植田 正二（豊永） |
| 〃                 | 浅田 裕基（豊永） |

#### 【オーロラブラックの部】

- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| ◎うまいくだものづくり推進本部長賞 |           |
| 奨励賞               | 長濱 健一（草間） |

### (4) 令和元年度 岡山県花き共進会

令和元年年10月4日に岡山市南区 岡山総合花きで開催され、切り花104点、枝葉9点、鉢苗28点の出品がありました。JA阿新からは19点(りんどう、トルコギキョウ、センニチコウ)の出品がありました。

- |                                |           |
|--------------------------------|-----------|
| ◎最優秀賞（岡山県知事賞）                  |           |
| りんどう（深山秋）                      | 安田 毅（哲西）  |
| ◎優秀賞（全国農業協同組合連合会岡山県本部運営委員会会長賞） |           |
| りんどう（レッドワンセット） 夢野花農園           | 後藤亜紀美（哲西） |



### (5) 第74回 岡山県畜産共進会

令和元年10月13日、真庭市の総合家畜市場で開催されました。県内各地の予選を勝ち抜いた肉用種々牛51頭、乳用種牛80頭が出品されました。

- ◎優等首席 若雌区の1 まつ10の3 松本 敏文(哲多)  
繁殖牛群区 第353ひめいわ  
まきゆり (有) 哲多和牛牧場(哲多)  
第81ちえこ

### (6) 第58回 岡山県枝肉共進会

令和元年12月5日、岡山県営食肉地方卸売市場で開催されました。県内各地から和牛70点、肉豚30セットが出品されました。

- ◎第1部(和牛去勢の部) 最優秀賞5席 (有) 哲多和牛牧場(哲多)  
最優秀賞7席 (有) 哲多和牛牧場(哲多)  
最優秀賞9席 (有) 哲多和牛牧場(哲多)
- ◎第2部(和牛雌の部) 最優秀賞4席 峠田 一也(千屋)
- ◎第3部(肉豚の部) 最優秀賞首席  
岡山JA畜産(株)吉備牧場(哲多)  
最優秀賞4席  
岡山JA畜産(株)吉備牧場(哲多)  
優秀賞首席 岡山JA畜産(株)吉備牧場(哲多)  
最優秀賞5席  
岡山JA畜産(株)荒戸山SPF農場(哲多)  
最優秀賞6席  
岡山JA畜産(株)荒戸山SPF農場(哲多)

### (7) 令和元年度 新見市ピオーネ共励会

令和元年9月20日にJA阿新生活センターで開催され、54点の出品がありました。平均粒重は20.4g(最高26.0g)、平均糖度は17.9度(最高19.2度)でした。

- ◎最優秀賞 岡山県知事賞 吉岡 尊司(豊永)
- ◎優秀賞 新見市長賞 古川 大輔(草間)
- 岡山県備中県民局農林水産事業部長賞 岡本 健吾(草間)
- 岡山県農業協同組合中央会長賞 中川 浩志(豊永)
- 全国農業協同組合連合会岡山県本部長賞 植田 正二(豊永)
- 岡山県農業共済組合長賞 清原 保(豊永)



## (8) 令和元年度 新見市桃共励会

令和元年7月25日にJA阿新生活センターで開催され、36点の出品がありました。平均糖度は11.1度(最高12.7度)で、収穫前の断続的な降雨が大きく影響しました。

- |       |                    |            |
|-------|--------------------|------------|
| ◎最優秀賞 | 新見市長賞              | 西村 知晃 (草間) |
| ◎優秀賞  | 岡山県備中県民局長賞         | 小林 寛 (草間)  |
|       | 岡山県備中県民局農林水産事業部長賞  | 堀江 利明 (草間) |
|       | 岡山県農業協同組合中央会長賞     | 藤野 和孝 (草間) |
|       | 全国農業協同組合連合会岡山県本部長賞 | 田中 強 (草間)  |

## (9) 令和元年度 新見市花卉共進会

令和元年7月29日にJA阿新生活センターで開催され、31点(りんどう、きく、トルコギキョウ)の出品がありました。

- |       |                    |                    |                  |
|-------|--------------------|--------------------|------------------|
| ◎最優秀賞 | 新見市長賞              | りんどう・しなの早生         | 田辺 薫明 (神郷)       |
| ◎優秀賞  | 岡山県備中県民局長賞         | りんどう・おかやま夢りんどう早生2号 | ファームやだたに鯉が窪 (哲西) |
|       | 岡山県備中県民局農林水産事業部長賞  | りんどう・しなの早生         | 安田 毅 (哲西)        |
|       | 岡山県農業協同組合中央会長賞     | りんどう・しなの早生         | 奥山 亮 (哲多)        |
|       | 全国農業協同組合連合会岡山県本部長賞 | トルコギキョウ            | 白石 昌義 (哲西)       |
|       |                    | りんどう・しなの早生         | 池川 博泰 (哲多)       |



# 新見の主な農畜産物



ホームページ  
QRコード



Facebook  
QRコード

岡山県備中県民局農林水産事業部  
新見農業普及指導センター  
〒718-0003 岡山県新見市高尾2400  
担い手・農産班 TEL(0867)72-9177  
園芸班 TEL(0867)72-9179  
FAX(0867)72-0495  
e-mail:niimi-fukyu@pref.okayama.lg.jp  
ホームページ: